

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和3年度第3回理事会議事録

1. 開催日時 令和3年7月8日(木) 午後4時30分～5時25分
2. 会場 日本歯科専門医機構事務所
3. 理事数(定足数)ならびに出席理事数とその氏名
理事現在数 12名 (7名)
出席理事数 9名
出席者 会場参加 伊藤孝訓、今井 裕、木本茂成、柳川忠廣
Web参加 古郷幹彦、鳥山佳則、松村英雄、宮脇正和、村上伸也
欠席者 浅海淳一、砂田勝久、豊田郁子
陪席者 丸山高人顧問弁護士
4. 監事現在数および出席監事
監事現在数 2名
出席監事数 2名
出席者 会場参加 横山敏秀
Web参加 永井裕之 (敬称略)
5. 議長ほか
議長は、定款31条第1項により今井理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。
開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士がオブザーバーで出席する旨報告された。
6. 開会の辞
柳川副理事長が開会を宣し開会した。
7. 挨拶
今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。
8. 議事録について
伊藤総務理事より、令和3年度第2回議事録(案)について、意見がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう説明があった。

9. 報告事項

1) 庶務報告について

伊藤総務理事より令和3年6月17日～令和3年6月30日までの庶務報告がなされた。

2) 新たな5専門領域に関する意見交換会について

伊藤総務理事より新たな5専門領域に関する協議の進捗状況を報告がなされた。

また、新たな専門領域行程表（案）についても報告がなされた。

鳥山副理事長よりインプラント歯科（仮称）について商業雑誌に医療機関以外の研修センターの広告を見かけるのですが、その研修施設がふさわしいか検討されていますがとの質問があり、今井理事長より私たちもその点に注目してその部分の問題点を引き出す形で協議を行っている旨回答がなされた。

古郷理事より法律がまとまっていなくて大丈夫か質問。今井理事長より後程説明いたしますと回答された。

3) 役員選任規則の改正について

丸山顧問弁護士より理事会で承認を受け社員総会での意見により修正した役員選任規則の改正について報告された。

4) 2021年度運用審査申請案内について

伊藤総務理事より2021年度の運用審査について今年度は2回の実施する旨報告がなされ、第1回目の締切は7月末日であると報告された。

5) 厚生労働省との意見交換会について

伊藤総務理事より厚生労働省幹部の移動について報告された。

また、今井理事長より認証書については厚生労働省確認するので少し待ってほしいと説明された。

10. 審議事項

1) 事務所の移転について

今井理事長より、現在は日本歯科医学会連合と共同で事務所を利用しているが、かねてより機構の独立性・中立性を担保するために独立して事務所を構えることを検討しており、今般、機構主催共通研修により一纏まった収入があったことから、これを特別移転準備金として利用していくことの提案があった。審議の結果全員一致で事務所の移転について承認された。

2) 委員会委員の変更について

① 専門医申請学会評価認定委員会

専門医申請学会評価認定委員会委員の変更については、石和久委員の辞退、武井典子委員の後任として吉田直美教授、永井裕之委員の後任に五十嵐昭子様が承認された。

② 新規専門医制度小委員会

新規専門医制度小委員会の吉田委員の後任に同じ日本歯科衛生士会の茂木美保副会長が承認された。

11. 協議事項

1) なし

12. 閉会の辞

鳥山副理事長から、議題の審議等を終了した旨を宣し閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条2項に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和3年7月22日

議長・議事録作成者
理事長 今井 裕 ⑩
監事 横山 敏秀 ⑩
監事 永井 裕之 ⑩